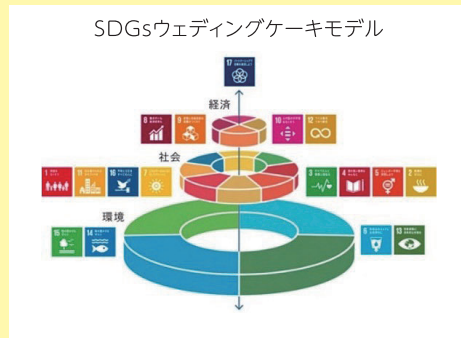


計画策定の新たな視点・ポイント

ポイント 1

SDGsの考え方に基づく施策の推進

- SDGsには、環境と関わりの深いゴールが多く設定されています。
- SDGsの各ゴールやターゲットは、相互に関連しており、あるゴール・ターゲットの達成を目指すことで、関連する他のゴール・ターゲットも同時に達成できます。
- 「環境を基盤に持続可能な社会活動・経済活動を統合的に築く」というSDGsの考え方を取り入れ、5つの施策体系を推進することにより、環境と経済・生活のどちらかではなく、どちらも追求する社会を目指します。

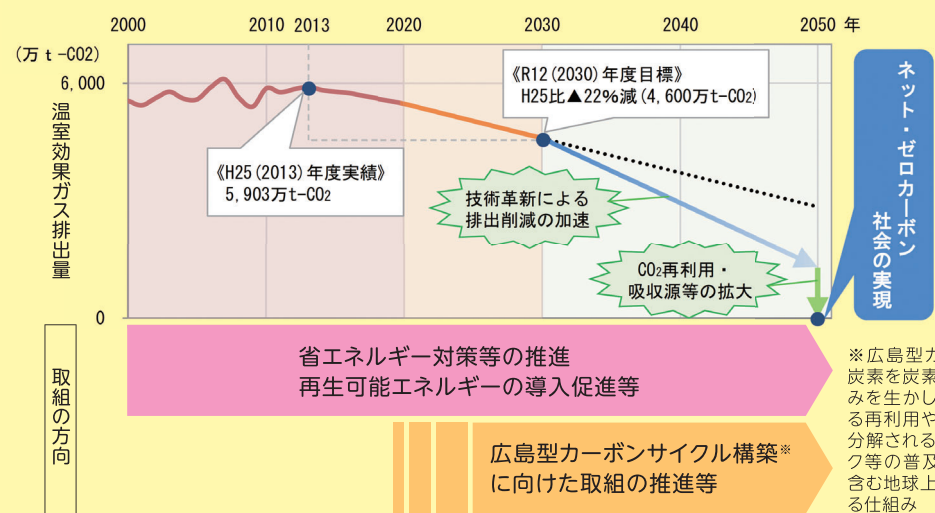


出典:ストックホルム・レジリエンス・センター

ポイント 2

地球温暖化対策の推進

2050年における温室効果ガス排出量の実質ゼロ(ネット・ゼロカーボン)を目指します!

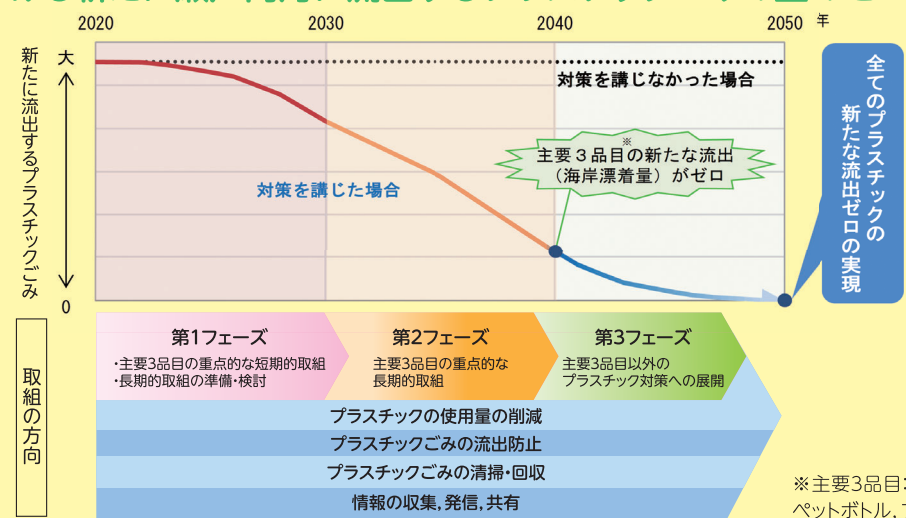


※広島型カーボンサイクル:二酸化炭素を炭素資源と捉え、広島県の強みを生かしながら、生産活動における再利用や、海洋中で二酸化炭素に分解される海洋生分解性プラスチック等の普及促進などにより、海洋を含む地球上において炭素を循環させる仕組み

ポイント 3

プラスチックごみの海洋流出防止対策

2050年における新たに瀬戸内海に流出するプラスチックごみの量のゼロを目指します!



※主要3品目: ペットボトル、プラスチックボトル、レジ袋

成果指標

指標項目	単位	現状	目標値 (R7)
ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けた地球温暖化対策の推進			
温室効果ガス排出量 (県全体)	万 t -CO ₂	H25 5,903	5,039 (▲15%)
二酸化炭素排出量 (産業)	万 t -CO ₂	H25 4,094	3,531 (▲14%)
二酸化炭素排出量 (民生(業務))	万 t -CO ₂	H25 405	309 (▲24%)
二酸化炭素排出量 (運輸)	万 t -CO ₂	H25 613	547 (▲11%)
二酸化炭素排出量 (民生(家庭))	万 t -CO ₂	H25 579	449 (▲22%)
二酸化炭素排出量 (廃棄物)	万 t -CO ₂	H25 45	48 (+6%)
その他ガス排出量	万 t -CO ₂	H25 167	157 (▲6%)
太陽光発電設備導入容量	千 kW	R1 1,359	1,669
バイオマス発電設備導入容量	千 kW	R1 128	現状値より増加
廃棄物発電設備導入容量	千 kW	R1 68	現状値より増加
二酸化炭素の回収・再利用に係る研究開発事業の数	件	R2 5※1	現状値より増加
二酸化炭素の回収・再利用に係る実用化件数の数	件	R2 1	現状値より増加
手入れ不足人工林の間伐面積	ha	R1 617	1,050
循環型社会の実現			
一般廃棄物排出量	万 t	H30 92.9	89.1
一般廃棄物再生利用率	%	H30 31.8	32.5
一般廃棄物最終処分率	%	H30 12.7	12.2
産業廃棄物排出量	万 t	H30 1,465	1,453
産業廃棄物再生利用率	%	H30 74.9	75.5
産業廃棄物最終処分率	%	H30 2.3	1.9
がれき類の再生利用率	%	H30 90.2	94.2
廃プラスチック類の再生利用率	%	H30 64.3	76.4
市町における災害廃棄物初動マニュアルの策定	自治体数	R1 12	23※2 (R3)
電子Manifesto普及率	%	H30 51.5	80.0
産業廃棄物の不法投棄件数 (10t以上)	件	※3 2.6	2

※1 国のカーボンリサイクル関連予算を活用した技術開発のうち、大崎上島町の実証研究拠点化に係るもの
 ※2 R4以降も、全市町が参加する研修・訓練等を通じて、マニュアルの継続的な見直しを実施
 ※3 H27～R1 年度の平均
 ※4 海岸漂着量の多いペットボトル、プラスチックボトル、食品包装・レジ袋の3品目で、生活系プラスチックごみの約72%

指標項目	単位	現状	目標値 (R7)
地域環境の保全			
環境基準達成率: 二酸化硫黄	% R1	100	100
環境基準達成率: 一酸化炭素	% R1	100	100
環境基準達成率: 二酸化窒素	% R1	100	100
環境基準達成率: 浮遊粒子状物質	% R1	100	100
環境基準達成率: ベンゼン	% R1	100	100
環境基準達成率: ジクロロメタン	% R1	100	100
環境基準達成率: 一般地域における騒音	% R1	91.9	現状値より増加
環境基準達成率: 道路に面する地域における騒音	% R1	84.6	現状値より増加
環境基準達成率: 航空機騒音	% R1	100	100
環境基準達成率: 新幹線鉄道騒音	% R1	50	現状値より増加
環境基準達成率: 重金属等有害物質	% R1	100	100
環境基準達成率: 河川 BOD	% R1	92.7	現状値より増加
環境基準達成率: 海域 COD	% R1	42.9	現状値より増加
環境基準達成率: 海域全窒素	% R1	88.9	現状値より増加
環境基準達成率: 海域全りん	% R1	100	100
環境基準達成率: 地下水	% R1	81.6	現状値より増加
環境基準達成率: ダイオキシン類 (大気)	% R1	100	100
環境基準達成率: ダイオキシン類 (公共用水域)	% R1	100	100
環境基準達成率: ダイオキシン類 (土壌)	% R1	100	100
3品目 (ペットボトル、プラスチックボトル、レジ袋)の海岸漂着物量※4	t R1	8.4	7.9
水質汚染事故発生件数	件 R1	147	現状値より減少
緑地環境保全地域面積	ha R1	818	現状値より増加
自然環境と生物多様性の保全			
自然公園等利用者数	千人 R1	9,642	現状値より増加
レッドデータブックひろ	種 R3	年度中に把握	現状値を踏まえ設定
環境負荷の少ない社会を支える人づくり・仕組みづくり			
環境保全活動に取り組んでいる県民の割合	% R2	59.9	65 (R5)
環境・エネルギー分野の付加価値額	億円 R1	684	892
環境・エネルギー分野の取組企業数	社 R1	127	170
ひろしま地球環境フォーラム会員のうち、SDGsと関連付けて事業活動を行っている事業者の割合	% R1	29.7	75
県の事務事業で排出される温室効果ガス排出量	t-CO ₂ R1	49,797	46,431

広島県環境県民局環境政策課
 〒730-8511 広島市中区基町10-52
 TEL (082)513-2911 FAX(082)227-4815
 E-mail kankansei@pref.hiroshima.lg.jp

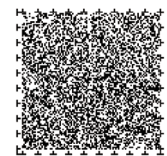
詳しくは広島県の環境情報サイト「ecoひろしま」をご覧ください。
[ecoひろしま](https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/eco/) 検索 この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます

第5次 広島県環境基本計画

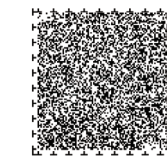
令和3(2021)年度～令和7(2025)年度

「環境にやさしい広島づくりと次代への継承」
 ～未来につながる、環境の3つのわ(輪・和・環)～

令和3(2021)年3月



これは音声コードです。目の不自由な方への情報提供を目的としています。



これは音声コードです。目の不自由な方への情報提供を目的としています。

基本的事項

策定の趣旨

社会情勢の変化に適切に対応し、環境への負荷の少ない持続可能な社会を実現するため、「第5次広島県環境基本計画」を策定しました。

社会情勢

- ・持続可能な開発目標(SDGs)への取組
- ・温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に向けた対応
- ・自然災害リスク増幅が懸念される気候変動への適応
- ・プラスチックごみによる海洋汚染への対策

計画期間 令和3(2021)年度～令和7(2025)年度

計画の位置付け



基本理念

環境にやさしい広島づくりと次代への継承

～未来につながる、環境の3つのわ(輪・和・環)～



基本理念を補完するサブテーマは、県民・事業者の皆様の自主的な取組を持続可能なものとしていくため、また、**環境分野の5つの施策が相互に関連しており(環境の輪)**、**環境と共生した生活スタイルや事業活動が定着(環境との調和)**することにより、**資源循環・自然共生社会の実現(環境の環)**を目指していくという、メッセージを県民・事業者の皆様に分かりやすく発信するため、設定しました。



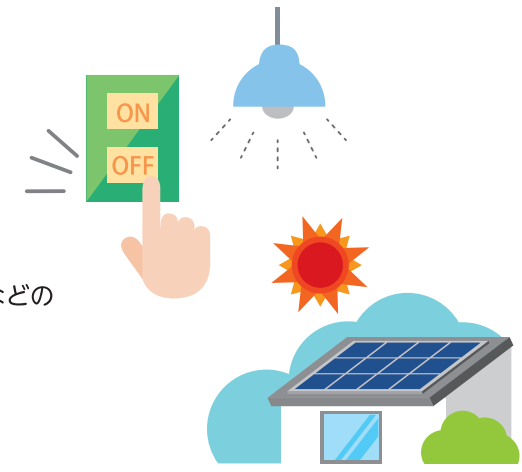
これは音声コードです。目の不自由な方への情報提供を目的としています。

基本理念を実現するための5つの施策体系

ネット・ゼロカーボン社会の実現に向けた地球温暖化対策の推進



- 1 省エネルギー対策等の推進**
 - ・部門ごとの二酸化炭素排出削減対策の推進
- 2 再生可能エネルギーの導入促進**
 - ・太陽光等自然エネルギー利用の促進
- 3 カーボンサイクルの推進**
 - ・二酸化炭素を原材料として再利用する取組などの広島型カーボンサイクル構築の推進
- 4 気候変動を見据えた適応策の推進**
 - ・気候変動に係る情報収集、整理、分析、発信



循環型社会の実現



- 1 資源循環サイクルを拡大させた社会づくり**
 - ・廃棄物の排出抑制、減量化、リサイクルの推進
 - ・デジタル技術を活用した資源循環の促進
 - ・産業廃棄物埋立税を活用した施策の推進
- 2 適切かつ効率的・安定的な廃棄物処理を支える社会づくり**
 - ・一般廃棄物、産業廃棄物の適正処理の推進
 - ・災害廃棄物の処理体制の構築
 - ・不法投棄防止に向けた啓発、監視の強化



地域環境の保全



- 1 良好な大気環境の確保**
 - ・大気質の保全、騒音・振動・悪臭の防止
- 2 健全な水環境の保全・管理**
 - ・水質監視、瀬戸内海の水質保全・管理
- 3 化学物質による健康リスクの低減・土壌環境の保全**
 - ・化学物質排出抑制、土壌汚染対策の推進
- 4 プラスチックごみの海洋流出防止対策**
 - ・プラスチックの使用量削減、プラスチックごみの流出防止、清掃・回収、情報の収集、発信、共有
- 5 地域環境の維持・向上**
 - ・環境汚染事故時における適切な対応



自然環境と生物多様性の保全



- 1 自然資源の持続可能な利用**
 - ・自然公園等の適切な整備・管理の推進
 - ・利用者のニーズを踏まえた持続可能な自然公園の維持
- 2 生態系の健全な維持管理**
 - ・野生生物の現状把握及び対策
 - ・生物多様性の保全活動
 - ・人と野生生物の調和的共存
 - ・外来生物の分布拡大の防止



環境負荷の少ない社会を支える人づくり・仕組みづくり

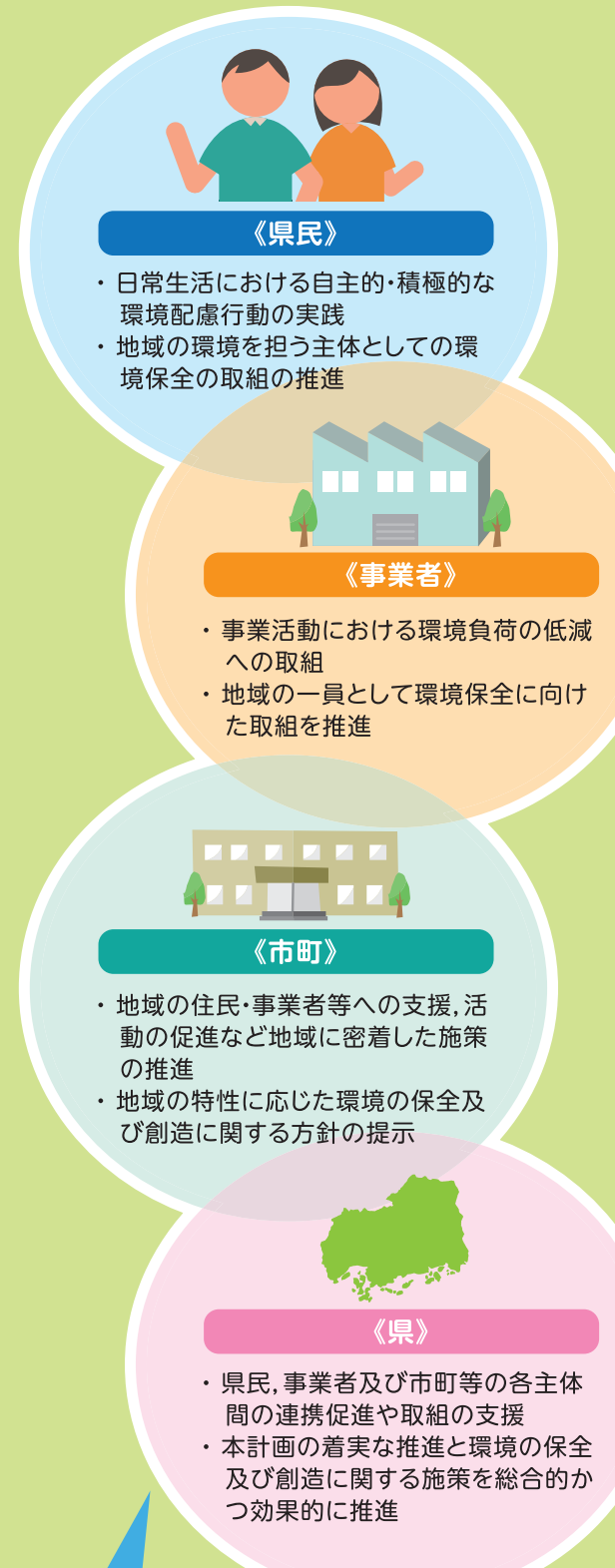


- 1 環境学習・自主的な環境活動等の推進**
 - ・環境学習の推進、啓発活動の実施
 - ・自主的な環境活動の推進
- 2 環境関連産業の振興**
 - ・SDGsをビジネスチャンスと捉え、環境・エネルギー産業の集積促進
- 3 環境配慮の仕組みづくり**
 - ・環境に配慮した事業活動等の普及促進
 - ・県自らの率先した省エネルギー・省資源行動



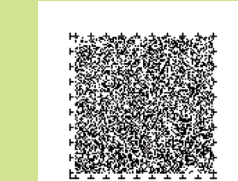
計画の推進

【各主体の役割】



【計画の進行管理】

- ・成果指標を設定し、現状値を把握
- ・施策・事業の取組状況は毎年度把握し、環境白書により公表



これは音声コードです。目の不自由な方への情報提供を目的としています。